

社会福祉法人 神戸福生会 行動計画

1. 計画期間：平成28年4月1日～平成34年3月31日

2. 当法人の課題

- ・採用女性割合は一定水準に達しており、継続勤務年数の男女差も少ないが、管理職に占める女性割合が構成割合から見ると低い。
- ・育休から復帰した時間制約のある女性が、元の業務や役割を果たしにくい職種があり、出産後の能力発揮・キャリア形成が困難となっている。

3. 定量的目標

- ・管理職に占める女性割合を50%以上にする
- ・復職以降の保育所等の利用支援等

4. 取組内容

次期リーダー職員の強化

●平成28年4月～

主任を中心とした次期リーダー（課長職）を育成するための研修を開発します。運営のみならず、経営、労務等の知識と事業管理が実践できるようなプログラム化を目指します。

産休復帰職員も職務を通じ、自己実現できるキャリア形成プランを支援する

●平成28年4月～

産休明け職員の時間制約や経済的負担を法人が部分的に支援できるシステムを確立し、その情報の認知及び利用実績を数値化し、伸ばします。

女性の活躍の現状に関する情報公表

平成28年3月現在

管理職に占める女性労働者の割合：44%